

平成29年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部）愛知県予選 要項
主催 愛知県卓球協会

1. 開催期日 平成29年5月14日（日） 午前9時より
2. 開催会場 瀬戸市体育館（Tel 0561-48-0500）
3. 種 目
 - ・男子サーティ（30歳以上）
 - ・男子フォーティ（40歳以上）
 - ・男子フィフティ（50歳以上）
 - ・男子ローシックスティ（60歳以上）
 - ・男子ハイシックスティ（65歳以上）
 - ・男子ローセブンティ（70歳以上）
 - ・男子ハイセブンティ（75歳以上）
 - ・男子ローエイティ（80歳以上）
 - ・男子ハイエイティ（85歳以上）
 - ・女子サーティ（30歳以上）
 - ・女子フィフティ（50歳以上）
 - ・女子ローシックスティ（60歳以上）
 - ・女子ハイシックスティ（65歳以上）
 - ・女子ローセブンティ（70歳以上）
 - ・女子ハイセブンティ（75歳以上）
 - ・女子ローエイティ（80歳以上）
 - ・女子ハイエイティ（85歳以上）
4. 参加資格 (1) 県下に平成29年4月1日から居住または勤務している者で平成29年度愛知県卓球協会加盟登録者（手続中を含む）。
(2) 年齢は、平成29年度中に当該満年齢に達する者であること。
(3) 無条件参加選手
平成28年度全日本卓球選手権（マスターズの部）の各種目ランキング保持者は、当該年齢種目または下の年代の種目の1つに出場できる。
平成28年度全日本社会人シングルベスト16位の者で、満30歳に達した者。
(4) (3)の選手は締切日までに予選参加料及び本大会参加料を添えて申し込むこと（申込書・ランク欄に資格を明記のこと）。
(5) 平成29年度全日本社会人（本大会）のシングル種目と重複出場はできない。但しダブルスには出場出来る。
(6) 外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引き続き3年以上日本に在住している者、または引き続き10年以上在住している者はこの限りではない
(7) 粒高・アンチ系のラバールの使用可。
(8) 本大会に出場する選手は、添付資料に定められた所定の段位を、本大会前に取得すること。
5. 使用ルール ルールは現行の日本卓球ルールに準ずる。
タイムアウト制は採用しない。
※同色のユニホームによる対戦を避けるため、2種類以上の色の違うユニホームを持参すること。
6. 使用球 40mm+ プラスチック（ニッタク・TSP・バタフライ）
7. 本大会参加数
男女サーティ～フィフティ、男女ロー・ハイシックスティ・
男女ロー・ハイセブンティは各5名・男女ロー・ハイエイティは無制限
8. 参加料 シングルス 1名 1,000円
※無条件参加選手は、本大会参加料3,000円も併せて納入のこと。
参加資格をランク欄に明記してください。
9. 申込方法及び締切
別紙の申込書に記入の上、現金書留にて参加料と共に送付のこと。
〒464-8540 名古屋市千種区若水 3-2-12 愛工大名電高校内
愛知県卓球協会 宛（Tel 052-722-3355）

平成29年4月14日（金）必着のこと

10. 本大会について 10月27日(金)～10月29日(日)
リージョンプラザ上越
(TEL 025-544-2122 FAX 025-544-0441)
上越市教育プラザ体育館
(TEL 025-525-4144 FAX 025-525-4169)

11. 注 意 (1) 予選競技中の傷害は、応急処置だけ行う。
(2) 全国大会に無断で棄権した場合は、次回から出場停止です。
(3) 出場者は必ずゼッケン着用のこと(平成29年度日卓協指定のもの)。
(4) やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、日本卓球協会へ、届出が必要のため、わかり次第、遅くとも本大会の3日前までに、巻末の「棄権届け」を愛知県卓球協会あて送付して下さい。(緊急の場合は、FAXと郵送の両方で連絡して下さい。)
前日以降の場合は、本大会会場へFAXすると共に、原紙を愛知県卓球協会へ送付して下さい。無断棄権の場合は、以後の県外大会への派遣を禁止することがあります。

本申込書の個人情報(氏名・所属)を①上位入賞者の新聞発表②「卓球愛知」(記録集)等に記載することに同意して下さい。
万一、同意されない方は申込用紙氏名記載欄に×印を記入して下さい。その場合、「A(所属名)」と表示されます。

注1) 段級制規定要約

段位取得について(平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人卓球選手権大会②全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
③全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)④全日本卓球選手権大会(団体の部)
⑤全日本実業団卓球選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は、出場が取り消される場合がある。ただし、全日本卓球選手権大会(マスターズの部)の70才以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約(平成元年度以降)

- (ア) 初出場者・・・初段
(イ) 同一大会3回目出場者・・・2段
(ウ) 同一大会5回目出場者・・・3段
(エ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト16入経験者・・・4段
(オ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト4入経験者・・・5段
(カ) 上記①及び③大会(一般)単または複の優勝者・・・6段

